

そらぐみだより

朝夕の寒さに季節の移り変わりを感じている子ども達ですが、幼稚園に着くと半袖 T シャツに変身!元気いっぱい友達と遊んでいます。

日曜日は作品展です。子どもたちは様々な感動体験から絵をかいたり、自分でイメージを広げながら工夫してついたり、友達と一緒に大きなイメージを共有してついたりしてきました。出来上がった作品には子ども達の思いがたくさん詰まっています。活動の過程を思い浮かべながらじっくりとご覧ください。

個人製作（自分人形）

<ねらい>

つくりたい物のイメージをもち、工夫してつくる楽しさ、最後までやり遂げた満足感を感じる。

自分の体ってどうなっているのかな?絵に描いたり、画用紙でついたり(運動会のパネル掲示していたもの)の経験した上で、今度は立体的で動くように作ることに挑戦しました。

つくりかた

- ① 靴下の中に綿を詰めて顔と体をつくりました。
- ② ウレタン素材の中に針金を通して、手足をつくりました。針金を入れることで手足を動かすことができ「本物みたい!」と面白がっていました。
- ③ 顔のパーツをつくり、髪の毛をつくりました。自分のイメージに合うように、洋服、飾り、靴を、いろいろな素材の中から適したものを選んでつくりました。

ボンドで手指がパリパリになりながらも、コツコツとつくり上げ、完成させました。一人一人のこだわりのポイントをみてください。

綿がふわふわ

手と足が動くよ

こんにちは

こんにちは

素材選び
サイズ合わせ
接着の仕方、
工夫してつ
くりました

共同製作

<ねらい>

クラスみんなで大きなイメージを共有して、話し合ったり、必要なものを考えてつくったり、友達と一緒につくったり、友達を手伝ったり、友達がしていることを尋ねたり、自分の考えを言ったりしながらつくっていくことを楽しむ。

迷路

ねらいを達成するために、大きな段ボール箱をたくさん用意しました。つなげていくことを面白がって最初は自分がやりたいように進めていたのですが、道がつながっていくと友達とつながる面白さに変わっていきました。友達がしていることを見て「どうなってるん？」と尋ねたり、「持っておこうか」と声を掛けて手伝ったりする姿が見られました。“そら組の迷路”ができてきた時に、ある手紙が届きました。



大変だ！そら組のお宝がねらわれている！もっと迷路を難しくしないと！



悪者が落ちるように、穴を大きくしよう

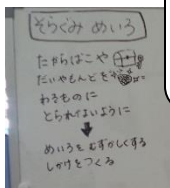


透明なシートを付けたら悪者が進もうとしたら行き止まりやった・・・って

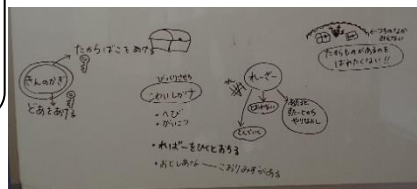


それ、いいと思う

ここにもかいておいたらいいんじゃない



どうしたら悪者に宝を取られないか、作戦を立てました！みんなで話し合ったことをホワイトボードに書き留めておきました。



悪者からの 3 枚目の手紙には、お宝を取ることを諦めたことが書いてありました。ほっとしたそら組の子ども達。悪者からのメッセージに「面白い迷路づくりの続きを楽しんでくれ」と書いてあったので、宝物を探しに行く迷路に変わりました。作品展当日は、迷路を通してゴールをしたら宝を掘り当てて宝を一つゲットすることができます。そら組がつくった宝物です。

バス

バスに乗った経験から「みんなで乗れるバスをつくろう！」と、そら組みんなで「どんなバス？」「大きさは？」「何でつくる？」と話し合いました。一人では扱いにくい大きな板段ボールや支えていなければ切りにくい段ボールカッターを使ってつくりました。

作品展当日はバスに乗ることができます。ぜひご乗車ください！



持ってくれたら切りやすい

持っておくね

青と黄緑で分かれて塗ろう



藍のたたき染めハンカチ

富松城跡を活かすまちづくり委員会の方に来ていただき、藍のたたき染め体験をしました。藍の葉をハンカチに挟み、ビニールシートをかぶせて金づちで叩いていくと、ハンカチに藍の葉の形が写りました。一枚一枚丁寧に叩いていくと葉の形そのまま写ることを楽しんでいる子ども。何枚も重ねて挟み叩いていき、偶然できた形の面白さを感じている子ども。また、洗剤で洗うと色が変わって驚いていました。今年はおうちの方も一緒に体験をしました。同じ体験をすることで、子ども達が面白がっているところを実感していただきました。素敵な作品ができました。



みんなで育てた
藍の葉っぱを摘んで



かなづちで
叩くと葉っぱの色が写るよ



おうちの人も夢中で
楽しみました



洗剤で洗うと
色が変わった！

ドングリたちの遊び場

小園中学校や小中島公園で拾ったドングリや枝、幼稚園で咲いている千日紅などの自然素材を使って製作しました。ドングリたちが遊んでいるところです。台座の板は、夏に園庭の木を剪定した時に出た幹の丸太を造園業者の方にお問い合わせをして薄く切ってもらったものです。自分で紙やすりで磨いています。初めての体験にツルツルになるまで磨いている姿も見られました。



小中島公園で
ドングリを拾った

やすりで磨くの
面白い



ドングリに
顔をかくう



このドングリは
「マテバシイ」だな



どんなふう
に付けていこうかな



サツマイモのツルのリース

小園中学校でサツマイモ掘りを体験した時に、長いツルをたくさんいただきました。引っ張り合ったり、体に巻き付けたり、埋もれたりして遊びました。そして、葉を取り除いてツルだけにしました。自分で丸く巻いて、モールで止めてリースをつくりました。毛糸を固結びして、フェルト、フェルト玉、マカロニなどを使って飾りつけをしました。並べ方、色の使い方を工夫してつくっていました。

ツルで遊ぼう



ツルを巻くのは難しいな



飾りを付けよう



絵画

・5つのテーマの絵の中から一人2点を自分で選んで展示しています。

消防車・ピワ・ヒマワリ・運動会のリレー・千日紅・サツマイモ

・あまこらッピングバスの絵は全員分階段の壁面に展示しています。

自分が“見たこと”“遊んだこと”を絵に表しています。子どもの思いを聞き、絵の下に書いています。子ども達の素直な表現を感じ楽しんでください。

絵をかく前の体験、絵をかいているところなどのスライドショーもあります。ご覧ください。

小園幼稚園全体が“おぞのミュージアム”です。玄関、廊下、階段、そら組掲示ボードなど、いろいろな場所に子ども達の作品があります。作品展までに経験したいろいろな絵画製作活動での作品たちをご覧ください。

作品を見るときは、お子さんと一緒にご覧ください。

お子さんに、楽しかったこと、苦心したこと、満足したこと、頑張ったことなど、エピソードをしっかりときいて、具体的にほめたり、励ましの言葉を掛けたりしてあげてください。

お家の人からの温かい言葉が、子どもの次への意欲につながります。